

1. 調査の概要

1. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、まちづくりに取り組む上で、市民が市政に対してどのような意識をもっているか市政全般にわたる考えを広く聞き、その意向を行政に反映することを目的として実施したものである。

2. 調査の設計

(1) 調査対象	市内に在住する満20歳以上の男女
(2) 標本数	3,000人(無作為抽出)
(3) 調査方法	調査票を郵送の上、記入後に返送(郵送法)
(4) 調査期間	平成21年7月8日～7月22日
(5) 調査地区	市内全域

3. 回収の結果

	票 数	回収率
配布票数	3,000	—
回収票数	1,675	55.83%

4. 本報告書の見方について

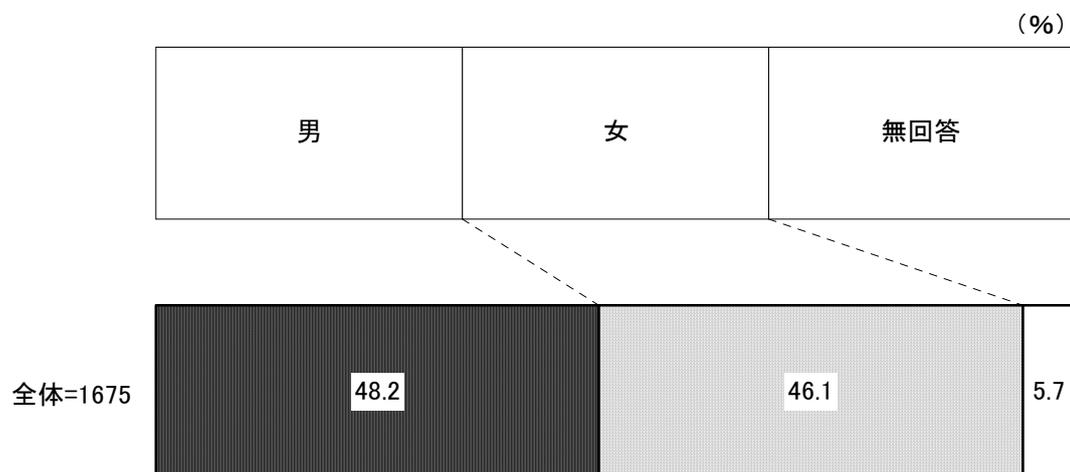
本報告書を理解する上で、次の点に留意が必要である。

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出した。従って合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“全体(n)=〇〇〇”として掲載し、各比率は全体を100%として算出した。
- ③ 「(複数回答)」とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、従って、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- ④ グラフとして示したのものの中には「無回答者」を省略した部分がある。そのため、区分ごとの標本数の合計(例えば、性別の合計、年齢別の合計)が全体の標本数と一致しないことがある。
- ⑤ 本報告書では、性別、年齢別、居住年数別、居住地区別などの比較分析を必要に応じて行っているが、居住年数別や居住地区別などにおいて、サンプル数が少ないものについては集計結果を参考程度に留める必要がある。

5. 回答者の属性

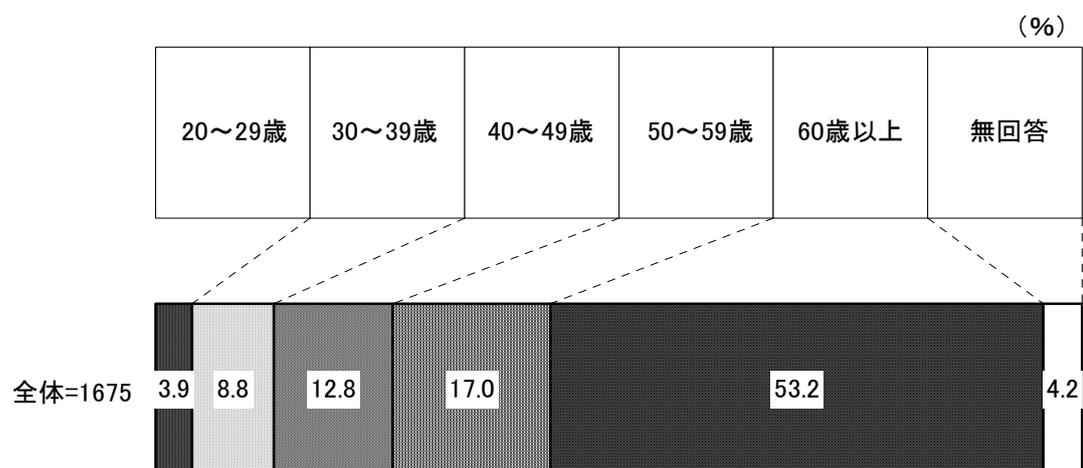
(1) 性別

性別は、「男」が48.2%、「女」が46.1%となっている。



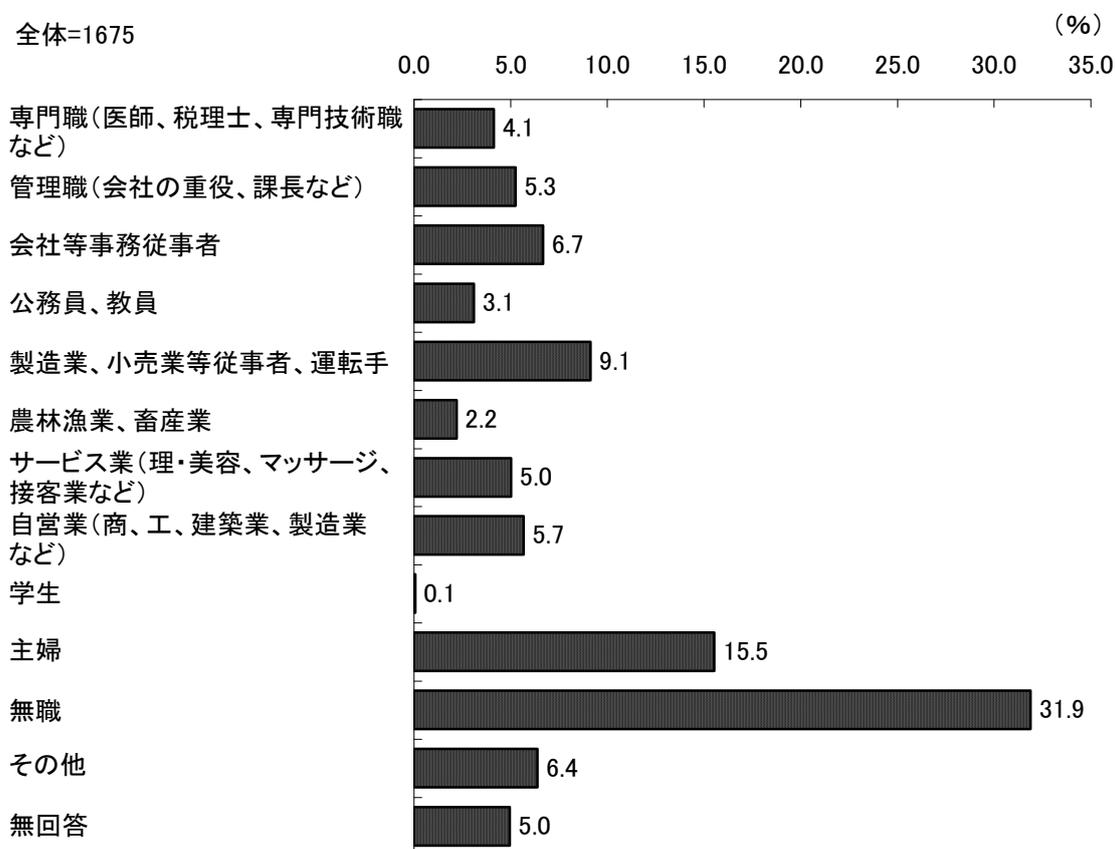
(2) 年齢

年齢構成は、「60歳以上」が53.2%と半数強となっている。



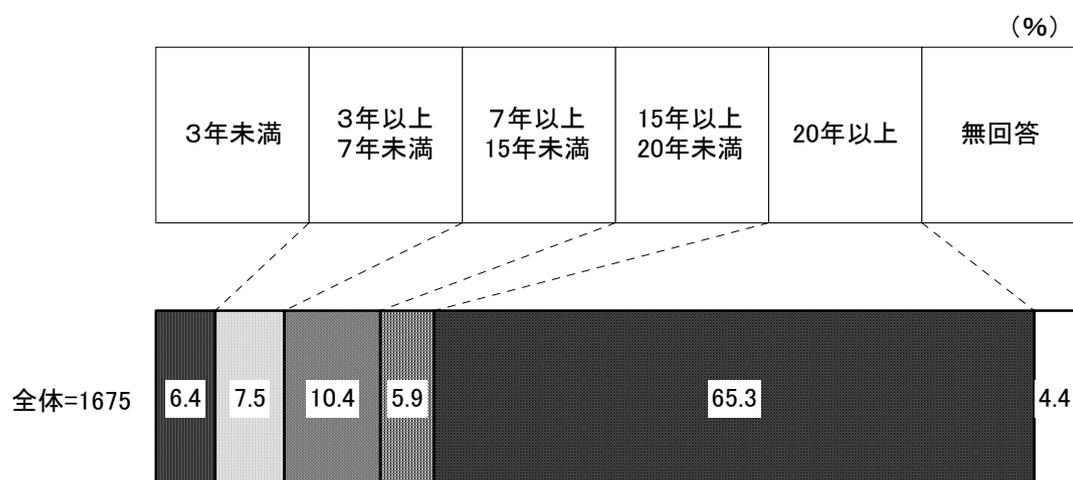
(3) 職業

職業は、「無職」が31.9%と最も多く、ついで「主婦」が15.5%となっている。



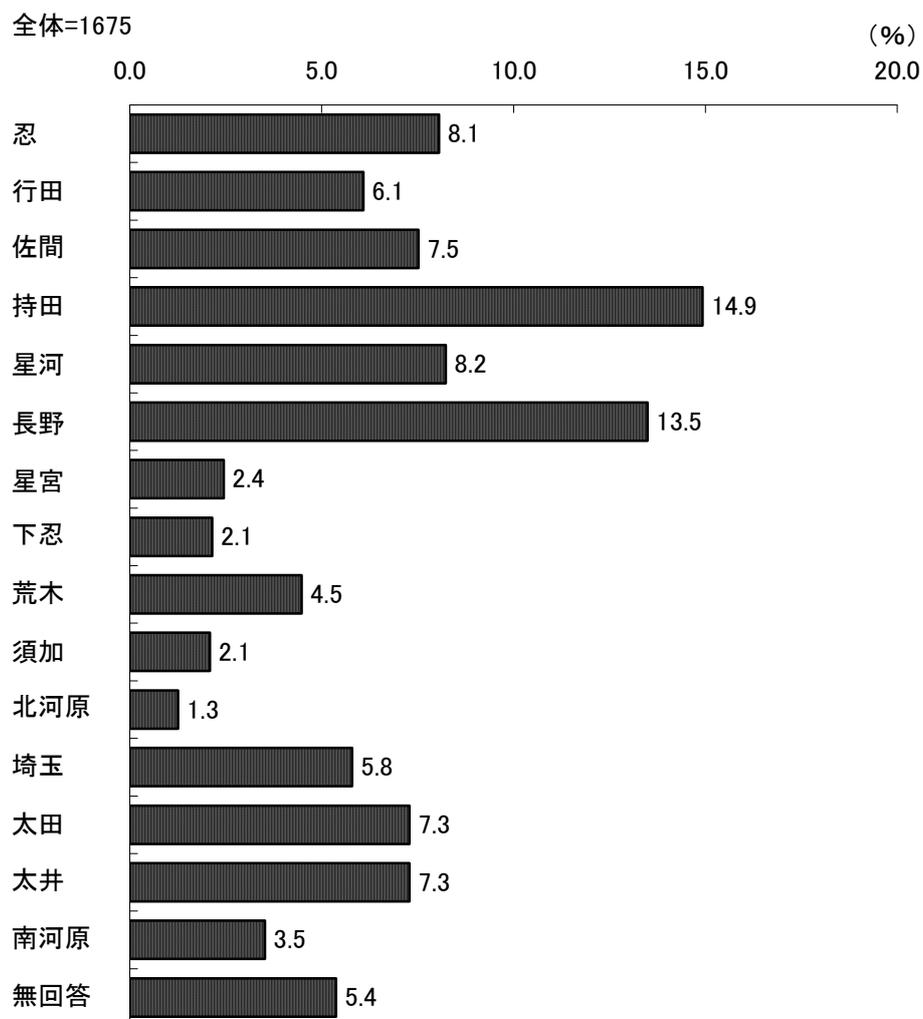
(4) 居住年数

居住年数は、「20年以上」が65.3%と最も多くなっている。



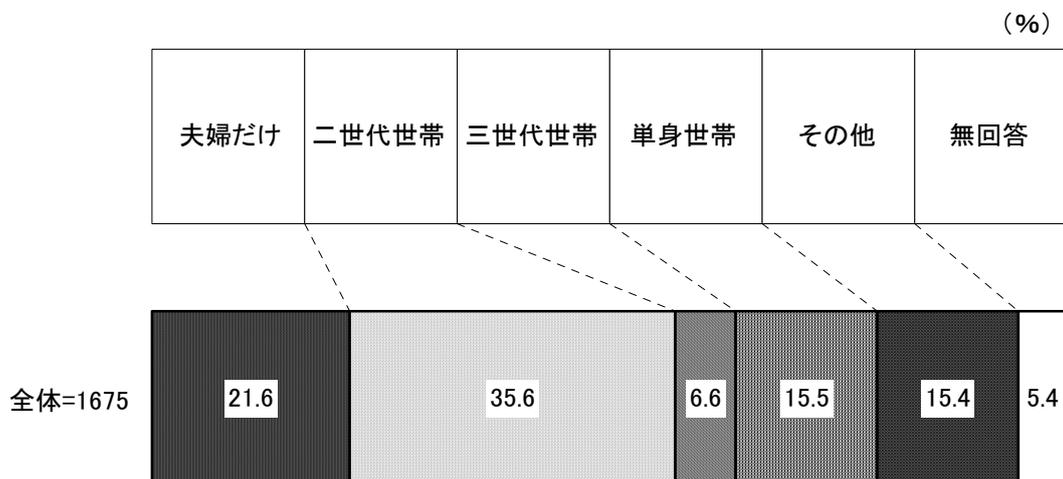
(5) 居住地区

居住地区は、「持田」(14.9%)と「長野」(13.5%)が1割強で最も多く、ついで「星河」(8.2%)、「忍」(8.1%)、「佐間」(7.5%)、「太田」(7.3%)、「太井」(7.3%)が続いている。



(6) 家族構成

家族構成は、「二世世代世帯」が35.6%と最も多く、ついで「夫婦だけ」が21.6%、「単身世帯」が15.5%となっている。



(7) 住居形態

住居形態は、「一戸建（持ち家）」が79.8%と8割を占めている。

